

2014年1月期決算 第5次中期経営計画 説明会

2014年3月5日

ピジョン株式会社

(証券コード：7956)

代表取締役社長

山下 茂

- タイトル・目次 1 - 2
- 2014年1月期 業績報告 3 - 14
- 第5次中期経営計画 15 - 37
- 2015年1月期 経営計画 38 - 42

2014年1月期 業績報告

決算ハイライト（連結）

(百万円)	13/1期		14/1期			
	実 績	前期比	修正計画	実 績	前期比	計画比
売上高	65,075	110.0 %	77,200	77,465	119.0 %	100.3 %
営業利益	7,086	140.5 %	10,200	10,365	146.3 %	101.6 %
経常利益	7,389	150.3 %	10,700	11,002	148.9 %	102.8 %
当期純利益	4,573	143.7 %	6,500	6,985	152.7 %	107.5 %
純資産	32,365	115.9 %	—	39,981	123.5 %	—
総資産	48,538	110.9 %	—	57,955	119.4 %	—
EPS (円)	114.27	143.7 %	162.4	174.53	152.7 %	—
BPS (円)	791.26	115.5 %	—	977.50	123.5 %	—
ROA	16.0 %	—	—	20.7 %	—	—
ROE	15.5 %	—	—	19.7 %	—	—

※ROA：総資産経常利益率、ROE：自己資本当期純利益率、分母はいずれも期首・期末平均

※当社は、2013年8月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております

1株当たり当期純利益および純資産につきましては、当該分割が前連結会計年度の期首に行なわれたと仮定して算定しております

比較損益（連結）

（百万円）

	1 3 / 1 期		1 4 / 1 期			
	実績	構成比	実績	構成比	前期比	摘 要
売上高	65,075	100.0 %	77,465	100.0 %	119.0 %	■主な販売費及び一般管理費の増減 人 件 費 + 1,066百万円 販売促進費 + 566百万円 広告宣伝費 + 281百万円 発送配達費 + 189百万円
売上原価	37,314	57.3 %	43,000	55.5 %	115.2 %	
売上総利益	27,760	42.7 %	34,464	44.5 %	124.1 %	
販管費	20,674	31.8 %	24,098	31.1 %	116.6 %	
営業利益	7,086	10.9 %	10,365	13.4 %	146.3 %	
営業外損益	303	0.5 %	636	0.8 %	209.9 %	■主な営業外損益の増減 為替差益 + 105百万円
経常利益	7,389	11.4 %	11,002	14.2 %	148.9 %	
特別損益	▲19	0.0 %	▲15	0.0 %	—	
少数株主損益	140	0.2 %	217	0.3 %	154.7 %	
当期純利益	4,573	7.0 %	6,985	9.0 %	152.7 %	

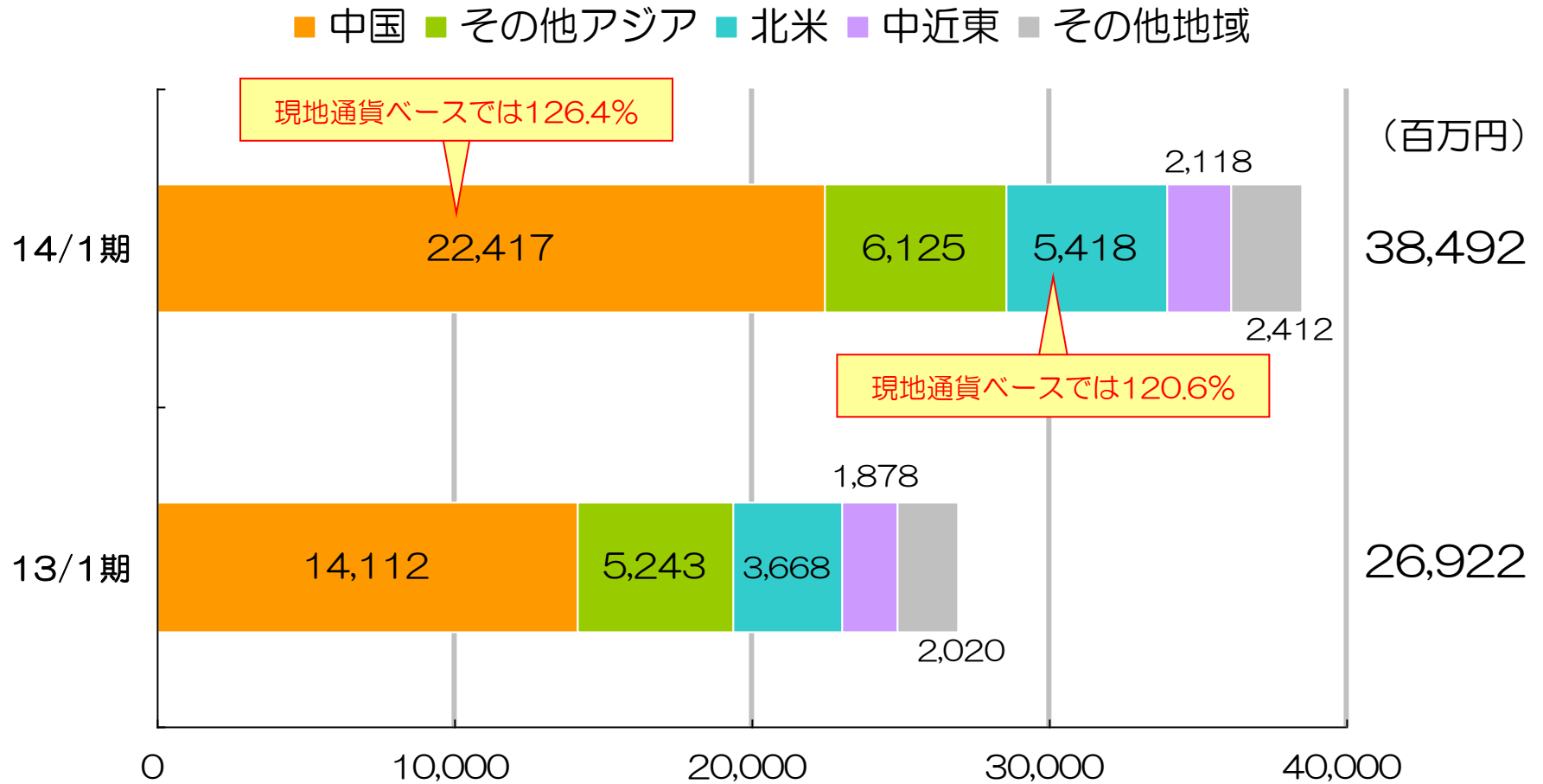
事業セグメント別売上高（連結）

（百万円）

	13/1期				14/1期				
	金額	構成比	総利益率	セグメント利益	金額	構成比	前期比	総利益率	セグメント利益
連結計上額	65,075	100.0 %	42.7 %	7,086	77,465	100.0 %	119.0 %	44.5 %	10,365
国内ベビー・ママ事業	23,882	36.7 %	46.8 %	3,379	24,451	31.6 %	102.4 %	45.8 %	3,411
子育て支援事業	6,388	9.8 %	11.4 %	182	6,599	8.5 %	103.3 %	11.5 %	176
ヘルスケア・介護事業	6,699	10.3 %	30.6 %	212	6,721	8.7 %	100.3 %	29.8 %	212
海外事業	26,964	41.4 %	50.6 %	6,387	38,540	49.7 %	142.9 %	52.6 %	10,172
その他	1,140	1.8 %	15.2 %	141	1,151	1.5 %	101.0 %	20.5 %	204

※連結計上額のセグメント利益は調整（全て配賦不能営業費用）を行い、連結損益計算書の営業利益となっております

海外地域別 売上実績



※【平均レート】 14/1 期：1ドル97.72円 1元15.91円 ← 13/1 期：1ドル79.80円 1元12.66円

2014年1月期の重点課題

●国内ベビー・ママ事業

- ・ 新商品投入による大型商品事業の確実な成長・拡大
- ・ 新規分野の確立
「1才半からのピジョン」シリーズおよび「女性ウェルネス」分野

●子育て支援事業

- ・ 保育品質のさらなる向上と事業の効率的な運営

●ヘルスケア・介護事業

- ・ 施設ルート中心の営業活動強化等、事業体制の再構築と収益性向上
- ・ 重点商品群を軸とした成長戦略の徹底

●海外事業

- ・ 中国市場：新規事業分野商品の確実な市場投入
協力病院の増加等による一層のブランド力強化
- ・ 欧米市場：新商品の市場投入およびブランド（mOmma他）の浸透
- ・ 市場拡大：インド・マレーシア・韓国などの成長と新規市場参入

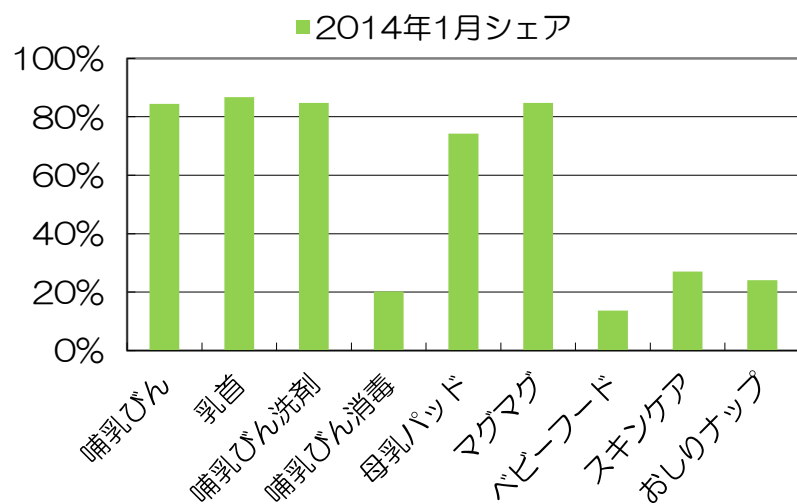
国内ベビー・ママ/子育て支援 事業の状況

国内ベビー・ママ事業

- 【ベビー・ママ】『母乳実感デザインびん』『UV babyシリーズ』（上期）
『リペアニプル』『おしりナップ たっぷりアクア』（下期）他
- 【女性ウェルネス】『薬用ジェル歯みがき』『マウスウォッシュ』（上期）
『かんていおいしい葉酸タブレット カルシウムプラス』（下期）他
- 【大型商品事業】ベビーカー『Mahalo（マハロ）』（上期）
- 【ダイレクト・コミュニケーション】マタニティイベント48回 約3,600名の参加

子育て支援事業

- 【新規運営受託】国立病院機構2箇所・事業所内保育施設3箇所 → 合計189施設
- 【ベビーシッター事業】法人向けサービスが好調



※インテージPOS全国ドラッグ拡大推計値より（単月金額データ）

2014年春（上期）発売の主な新商品



ピジョン
ベビースキンケア
シリーズ



さく乳器
電動
First Class



Mahalo laule'a
（マハロ ラウレア）

ヘルスケア・介護事業の状況

ヘルスケア・介護事業

ハビナース

- ピジョンタヒラ（施設向け販売子会社）に注力
- 歩行補助力テゴリー：車いすの販売が好調
- 消耗品では「おしりふき」関連が好調
- ピジョン真中デイサービス利用者は順調に増加



リクープ

- リニューアル・新発売『負担軽減サポーター』
- カタログ通販、テレビショッピングでの取引拡大



リクープ『負担軽減サポーター』

車いす『ロックアシスタ』

ピジョン真中デイサービス『さんさん』

海外事業

中国市場

- 新商品の継続的な市場投入、既存品販売実績も順調な進捗
- 11月にはベビーフードを上市
- 紙おむつ事業：サンプリングなどプロモーション活動を強化
- 衛生部と共同で進める母乳育児啓発活動は継続して実施
- プロモーション活動、ブランディング強化にも注力

欧米市場

- 営業体制・活動強化が奏功し、業績改善
- 母乳パッド・電動さく乳器の販売が好調（北米事業）

新規市場

- インド：流通体制・ブランディングの強化、現地工場建設開始
- ロシア：現地医師による当社哺乳器・乳首を評価する学会発表



中国での紙おむつ店頭演出



北米：母乳パッド売り場



インド：工場建設の地鎮祭の様子

<参考> 連結貸借対照表（ハイライト）

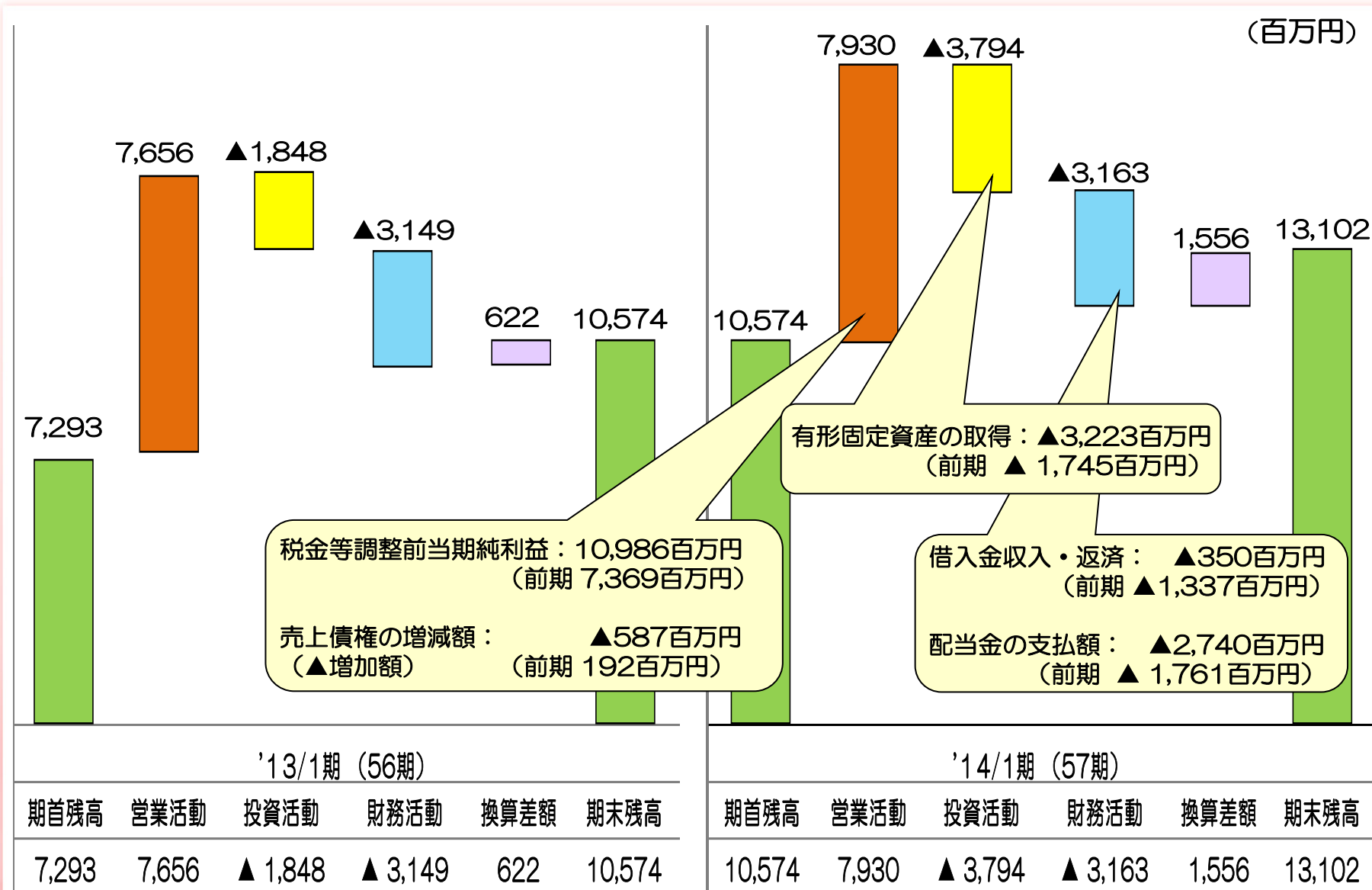
	13/1期	14/1期			(百万円)
	金額	金額	前期末比 (金額)	前期末比 (%)	
現金及び預金	10,574	13,102	+ 2,528	123.9 %	
受取手形及び売掛金	10,540	12,569	+ 2,028	119.2 %	
たな卸資産	6,776	8,052	+ 1,276	118.8 %	
支払手形及び買掛金	3,864	4,518	+ 654	116.9 %	
借入金	3,620	3,411	▲ 208	94.2 %	
純資産	32,365	39,981	+ 7,616	123.5 %	
総資産	48,538	57,955	+ 9,416	119.4 %	
自己資本比率	65.3 %	67.5 %	—	+ 2.2 pt	

■受取手形及び売掛金

■た な 卸 資 産

} 事業拡大による増加

<参考>連結キャッシュフロー比較



<参考> 投資関連指標等（連結）

（百万円）

	13/1期		14/1期	
	中間期 （実績）	通期 （実績）	中間期 （実績）	通期 （実績）
設備投資額（※1）	872	1,868	2,092	3,091
減価償却費（有形固定資産）	681	1,426	733	1,663
研究開発費（※2）	766	1,620	820	1,730

※1 有形固定資産取得（計上額）

※2 人件費を含めた研究開発活動にかかる費用の総額

第5次中期経営計画

58期（2015/1）～60期（2017/1）

1. 第4次中期経営計画の振り返り
2. 第5次中期経営計画 Pigeon Way について
3. 中期事業方針
4. 事業戦略
5. 機能戦略
6. 定量目標
7. 企業価値の向上

1. 第4次中期経営計画の振り返り ①経営目標

(百万円)

	第4次中期経営計画	14/1期実績	達成状況
売上高	73,300	77,465	105.7%
売上総利益	30,400	34,464	113.4%
営業利益	7,300	10,365	142.0%
経常利益	7,300	11,002	150.7%
当期純利益	4,400	6,985	158.8%
EPS(円)	110	174	158.2%
総利益率	41.5 %	44.5 %	+ 3.0 pt
営業利益率	10.0 %	13.4 %	+ 3.4 pt
経常利益率	10.0 %	14.2 %	+ 4.2 pt
純利益率	6.0 %	9.0 %	+ 3.0 pt
ROA	14.0 %以上	20.7 %	+ 6.7 pt
ROE	14.0 %以上	19.7 %	+ 5.7 pt

計画以上の成長拡大、収益性の向上を達成

※第4次中期経営計画のEPSは株式分割後で試算 ※ROA：総資産経常利益率、ROE：自己資本純利益率、分母はいずれも期首・期末平均

1. 第4次中期経営計画の振り返り ②課題：セグメント別

(百万円)

	第4次中期経営計画			14/1期実績			達成状況	
	売上高	構成比	総利益率	売上高	構成比	総利益率	売上高	総利益率
連結計上額	73,300	100.0 %	41.5 %	77,465	100.0 %	44.5 %	105.7%	+3.0 pt
国内ベビー・ママ事業	26,460	36.1 %	45.6 %	24,451	31.6 %	45.8 %	92.6%	+0.2 pt
子育て支援事業	6,100	8.3 %	12.1 %	6,599	8.5 %	11.5 %	108.2%	▲0.6 pt
ヘルスケア・介護事業	8,000	10.9 %	28.5 %	6,721	8.7 %	29.8 %	84.0%	+1.3 pt
海外事業	31,680	43.2 %	48.2 %	38,540	49.7 %	52.6 %	122.0%	+4.4 pt
その他	1,060	1.4 %	7.5 %	1,151	1.5 %	20.5 %	108.7%	+13.0 pt

国内ベビー・ママ事業及びヘルスケア・介護事業の売上計画の乖離

1. 第4次中期経営計画の振り返り ③課題：海外地域別

(百万円)

	第4次中期経営計画		14/1期実績		達成状況
	売上高	構成比	売上高	構成比	
海外事業	31,680	43.2 %	38,540	49.7 %	121.7 %
中国（香港含む）	14,270	19.5 %	22,417	28.9 %	157.1 %
その他アジア	7,581	10.3 %	6,125	7.9 %	80.8 %
北米	4,874	6.6 %	5,418	7.0 %	111.2 %
中近東	2,272	3.1 %	2,118	2.7 %	93.2 %
その他地域	2,683	3.7 %	2,412	3.1 %	89.9 %

中国、北米での成長継続 及び アジア他地域の成長

Pigeon Way

(Pigeon Wayは、私たちの心と行動の拠り所です)

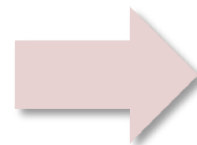
経営理念(Corporate Philosophy)：「愛」

社是(Credo)：「愛を生むは愛のみ」

使命
(Mission)

基本となる価値観
(Values)

行動原則
(Action Principles)



ビジョン
(Vision)

Pursuing world class
business excellence,
think globally, plan agilely,
and implement locally.

3. 中期事業方針 ②ビジョン（Vision）2016

1. ブランド力強化（グローバルNO.1の育児用品メーカー）

- ・ほ乳びん、乳首の主要市場でのシェア向上
- ・基礎研究および消費者の行動観察に基づく新商品の発売により、市場における競争優位性を実現
- ・グローバルでのピジョンブランドの強化

2. 継続的な事業発展に向けた経営体制の強化

- ・地球全体を俯瞰したグループ戦略を立案・実行するためにグローバル本社機能（GHO）を強化
- ・各拠点で素早く決定・実行できる組織体制の構築
- ・各拠点を全体最適の視点からサポートする機能本部体制の構築

3. キャッシュフロー重視による経営品質の向上

- ・新規市場・事業への積極的な投資
- ・既存市場・事業での収益性、効率性を重視した改善
- ・キャッシュの最大化に向けたCCCの改善、ROICの向上、そして「グローバルキャッシュマネジメント」の確立

※GHO：Global Head Office、CCC：Cash Conversion Cycle、ROIC：投下資本利益率（NOPAT/投下資本、税率は40.7%を使用）

4. グローバルな人材育成と人事制度構築、社員の活躍促進

- ・グローバルな人材育成とフレキシブルな人員配置、
更にそれを支えるグローバル人事制度の構築
- ・社員一人ひとりの生産性向上のもと、ピジョンで働くことを
「誇り」に思え、永く勤めていける風土づくり

5. 企業価値の一層の向上

- ・お客様が笑顔になれる商品・サービスを提供し続けることで、
企業価値の一層の向上をはかる
- ・お客様をはじめすべてのステークホルダーの笑顔を実現

「ビジョン（Vision）2016」を
第5次中期経営計画年度内で実現

重点市場

中長期視点も含めた市場ポテンシャルから
重点国を設定し市場を開拓、深耕

重点5カテゴリー

ピジョンの「強み」を活かせるカテゴリーに注力
(ほ乳びん・乳首、さく乳器、おしゃぶり、スキンケア、母乳パッド)

病産院活動

病産院活動モデルの水平展開と
ブランド力強化とのシナジー

事業規模の拡大

①既存カテゴリの成長

②紙おむつ事業等の新規商品での成長



事業基盤の強化

①事業拡大に対応した設備投資

②生産ラインの自動化等によるコスト抑制と安定供給

③事業拡大に対応した組織体制のさらなる強化



母乳育児支援企業としてのブランド力強化

- ほ乳器：母乳実感NEXTの欧米投入
- 「さく乳⇒保存⇒授乳」の育児シーンのトータルサポート強化
- 病産院活動の強化

米国での事業拡大



欧州での事業拡大



中南米開拓

- ピジョンとランシノ協働



重点5カテゴリーを核として成長

(ほ乳びん・乳首、さく乳器、おしゃぶり、スキンケア、母乳パッド)

ピジョンブランドのさらなる強化・浸透を加速



4. 事業戦略

⑤国内事業：国内ベビー・ママ事業

既存事業の収益性の向上



大型商品事業の確立と新規参入カテゴリーの検討

成長に合わせて3段階に
使い分けできる
3Mode Pad 新搭載。

SALVAJE TRES
サルヴァージュトレス



Mahalo laule'a
マハロ ラウレア

赤ちゃんもママも笑顔のMyスタイル。



介護事業のビジネスモデル確立

- ・ 介護施設ルートでの営業強化
- ・ 競争優位性のある商品の上市による施設及び既存ルート双方での成長
- ・ 介護サービス品質の一層の向上



施設ルート



一般ルート



事業品質の一層の向上と着実な成長

運営品質の向上

- 子供の個性に即した専門性の高い保育の実践
- 安心・安全な管理体制のさらなる深耕



質の高い保育人材の育成

- ピジョン・ハートナーカレッジのさらなる進化



5. 機能戦略

①【研究・開発】 【品質管理】 【生産・調達・物流】

研究・開発

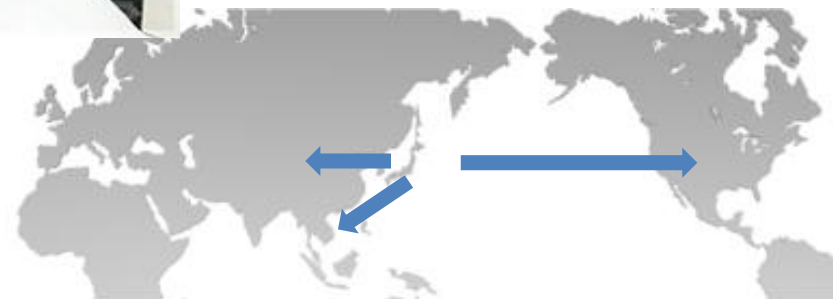
顧客指向の徹底

- ・ 研究「ベビー理論」深耕
- ・ 顧客インサイトの把握
- ・ 商品化能力の向上



グローバル開発体制の構築・強化

- ・ 研究機能、企画機能、開発機能

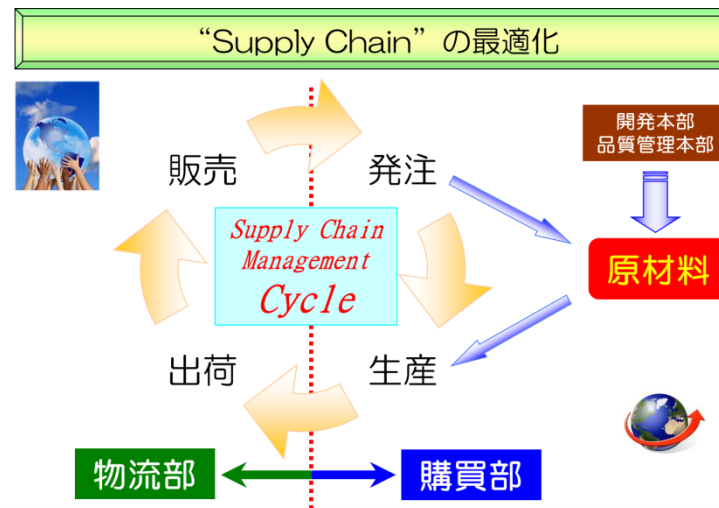


品質管理

各拠点における品質管理機能の強化

- ・ PPM体制の確立

※PPM：Pigeon Productive Management



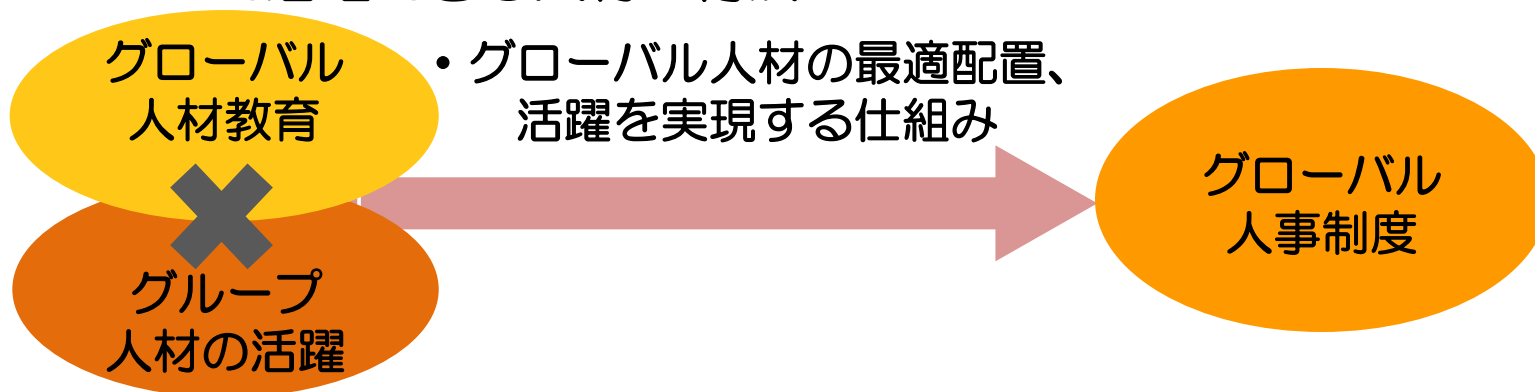
生産・調達・物流

グローバルSCMの確立

※SCM：Supply Chain Management

グローバル人事制度

グローバルで活躍できる人材の育成

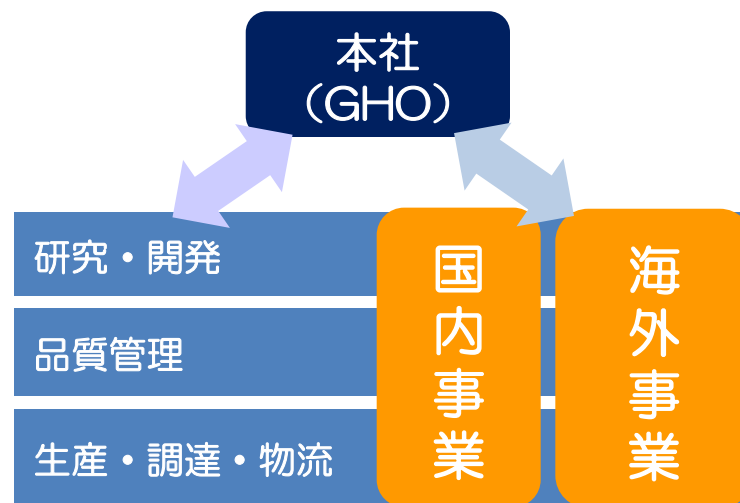


グローバル本社

コーポレートセンター機能の強化

- ・グループ戦略の企画・推進機能強化
- ・KPI（CCC、ROIC等）によるPDCAサイクルの確立
- ・GCMSによる財務強化
- ・コンプライアンス、社会的責任

遂行機能強化



※KPI：Key Performance Indicator、GCMS：Global Cash Management System

※CCC：Cash Conversion Cycle、ROIC：投下資本利益率（NOPAT/投下資本、税率は40.7%を使用）

6. 定量目標 ①経営目標

(百万円)

	14/1期実績	15/1期計画	16/1期計画	17/1期計画	伸長率 (14/1期対17/1期)
売上高	77,465	84,500	92,500	100,000	129.1 %
売上総利益	34,464	37,400	40,700	44,200	128.2 %
営業利益	10,365	11,600	13,000	15,000	144.7 %
経常利益	11,002	11,800	13,000	15,000	136.3 %
当期純利益	6,985	7,300	8,000	9,000	128.8 %
EPS (円)	174	182	199	224	
総利益率	44.5 %	44.3 %	44.0 %	44.2 %	
営業利益率	13.4 %	13.7 %	14.1 %	15.0 %	
経常利益率	14.2 %	14.0 %	14.1 %	15.0 %	
純利益率	9.0 %	8.6 %	8.6 %	9.0 %	

14/1期実績

ROA 20.7%
ROE 19.7%
ROIC 14.2%



第5次中期経営計画

22.0%以上
21.0%以上
15.0%以上

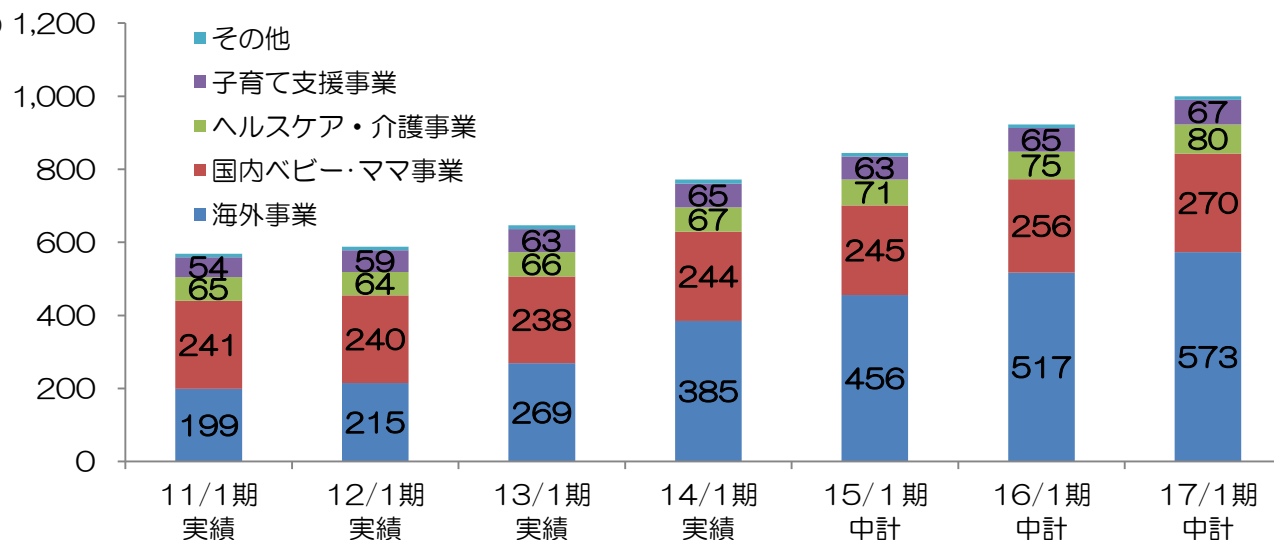
※ROA：総資産経常利益率、ROE：自己資本純利益率、分母はいずれも期首・期末平均
※ROIC：投下資本利益率（NOPAT/投下資本、税率は40.7%を使用）

6. 定量目標 ②セグメント別 売上・利益計画

(百万円)

	14/1期実績			15/1期	16/1期	17/1期			伸長率 (14/1期対17/1期)
	売上高	構成比	総利益率	売上高	売上高	売上高	構成比	総利益率	
連結実績	77,465	100.0 %	44.5 %	84,500	92,500	100,000	100.0 %	44.2 %	129.1 %
国内ベビー・ママ事業	24,451	31.6 %	45.8 %	24,500	25,690	27,000	27.0 %	45.3 %	110.4 %
子育て支援事業	6,599	8.5 %	11.5 %	6,300	6,555	6,700	6.7 %	12.7 %	101.5 %
ヘルスケア・介護事業	6,721	8.7 %	29.8 %	7,100	7,555	8,000	8.0 %	33.6 %	119.0 %
海外事業	38,540	49.7 %	52.6 %	45,600	51,700	57,300	57.3 %	49.1 %	148.7 %
その他	1,151	1.5 %	20.5 %	1,000	1,000	1,000	1.0 %	12.4 %	86.9 %

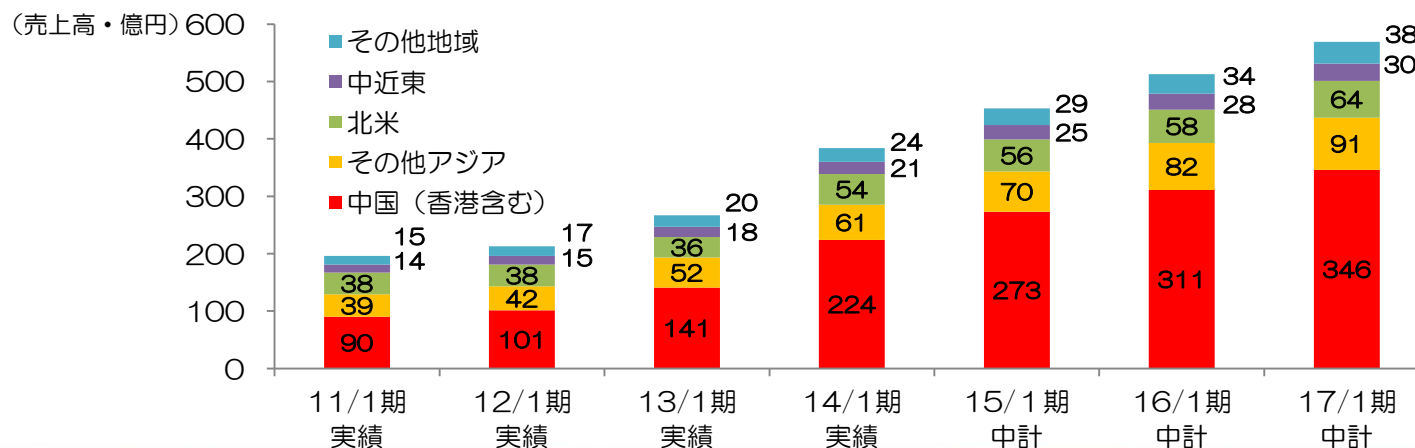
(売上高・億円)



6. 定量目標 ③海外地域別 売上計画

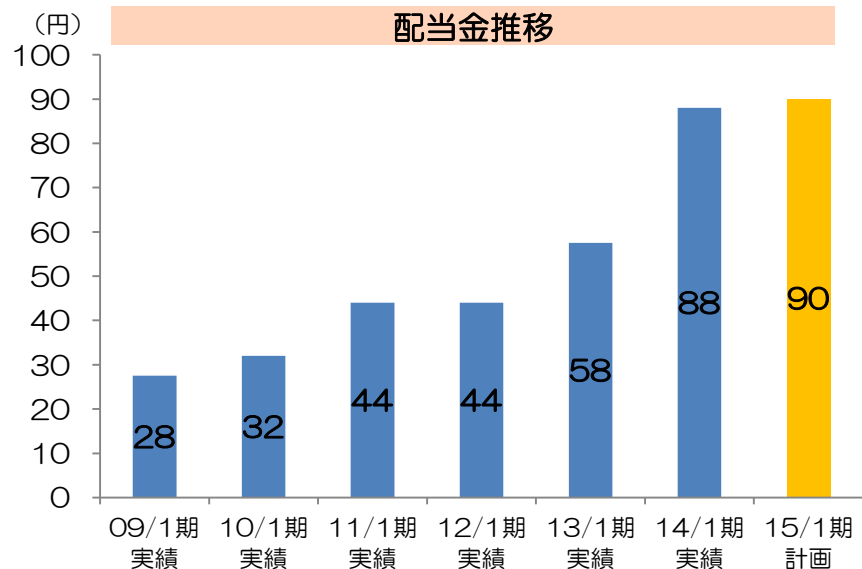
(百万円)

	14/1期実績		15/1期	16/1期	17/1期		伸長率 (14/1期対17/1期)
	売上高	構成比	売上高	売上高	売上高	構成比	
海外事業全体	38,540	49.7 %	45,600	51,700	57,300	57.3 %	148.7 %
中国（香港含む）	22,417	28.9 %	27,319	31,195	34,694	34.7 %	154.8 %
その他アジア	6,125	7.9 %	7,014	8,258	9,181	9.2 %	149.9 %
北米	5,418	7.0 %	5,694	5,850	6,418	6.4 %	118.4 %
中近東	2,118	2.7 %	2,547	2,870	3,072	3.1 %	145.1 %
その他地域	2,412	3.1 %	2,985	3,479	3,882	3.9 %	161.0 %

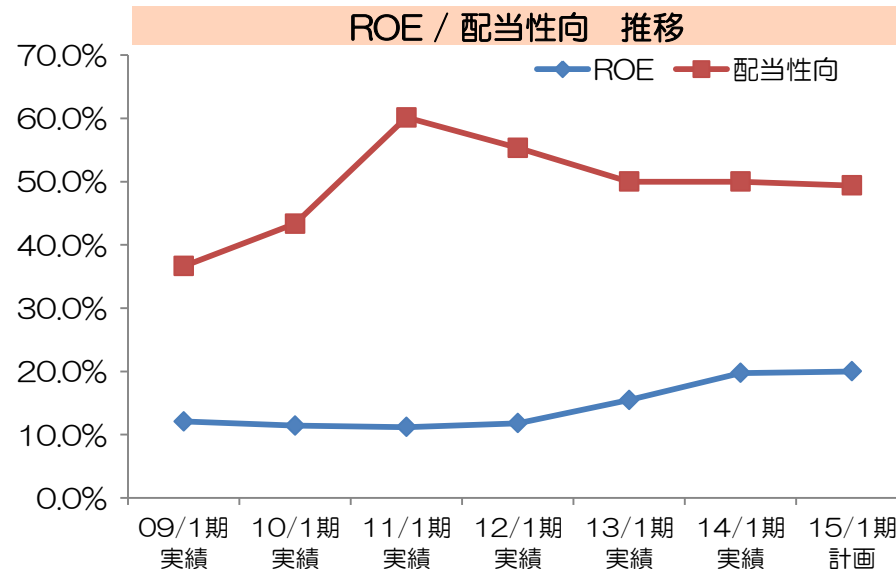


7. 企業価値の向上 ① 資本政策・株主還元

- 営業キャッシュフローの増加見込み：約270億円
- 成長の為の設備投資を積極的に実施する
投資計画の内訳（3ヶ年総額：約150億円）
海外事業：約115億円 国内事業：約35億円
- 各営業期における前期比増配と総還元性向45%～50%程度を目標とする
- 自己資本純利益率（ROE） 21.0%以上
投下資本利益率（ROIC） 15.0%以上 に改善する
- 収益拡大により、一株当たり当期純利益を増加させる



* 14/1期（8/1）に株式分割実施。 09/1期～14/1期の数値は分割後で試算



※ROIC：投下資本利益率（NOPAT/投下資本、税率は40.7%を使用）

7. 企業価値の向上 ② CSR

ピジョングループは、事業活動そのものがCSRの側面を持っていると考えており、その認識に基づいて環境・社会貢献への取り組みを、国内だけではなく海外でも、行ってまいります



2015年1月期 経営計画

2015年1月期 経営計画（連結）

(百万円)	14/1期			15/1期		
	実績	構成比	前期比	計画	構成比	前期比
売上高	77,465	100.0 %	119.0 %	84,500	100.0 %	109.1 %
営業利益	10,365	13.4 %	146.3 %	11,600	13.7 %	111.9 %
経常利益	11,002	14.2 %	148.9 %	11,800	14.0 %	107.3 %
当期純利益	6,985	9.0 %	152.7 %	7,300	8.6 %	104.5 %
純資産	39,981	—	123.5 %	41,738	—	104.4 %
総資産	57,955	—	119.4 %	65,342	—	112.7 %
EPS (円)	174.53	—	152.7 %	182.38	—	104.5 %
BPS (円)	977.50	—	123.5 %	1018.37	—	104.2 %
ROA	20.7 %	—	—	19.1 %	—	—
ROE	19.7 %	—	—	18.3 %	—	—

※ROA：総資産経常利益率、ROE：自己資本当期純利益率、分母はいずれも期首・期末平均

事業セグメント別売上計画（連結）

(百万円)

	14/1期				15/1期				
	金額	構成比	総利益率	セグメント利益	金額	構成比	前期比	総利益率	セグメント利益
連結計上額	77,465	100.0 %	44.5 %	10,365	84,500	100.0 %	109.1 %	44.3 %	11,600
国内ベビー・ママ事業	24,451	31.6 %	45.8 %	3,411	24,500	29.0 %	100.2 %	45.4 %	3,653
子育て支援事業	6,599	8.5 %	11.5 %	176	6,300	7.5 %	95.5 %	11.7 %	188
ヘルスケア・介護事業	6,721	8.7 %	29.8 %	212	7,100	8.4 %	105.6 %	30.7 %	284
海外事業	38,540	49.7 %	52.6 %	10,172	45,600	54.0 %	118.3 %	51.3 %	11,910
その他	1,151	1.5 %	20.5 %	204	1,000	1.2 %	86.8 %	11.5 %	93

※連結計上額のセグメント利益は調整（全て配賦不能営業費用）を行い、連結損益計算書の営業利益となっております

※海外事業の想定レートは1ドル100.00円・1元16.50円

2015年1月期の重点課題

●国内ベビー・ママ事業

- ・新商品の投入等による大型商品事業の確実な成長
- ・マタニティ層へのアプローチ強化
- ・販管費等の効果的、効率的運用による既存事業の収益性向上

●子育て支援事業

- ・保育品質のさらなる向上、事業収益性の改善

●ヘルスケア・介護事業

- ・施設ルート中心の営業活動強化、販売・マーケティング機能整備
- ・効率的な事業運営体制の確立による営業利益の改善（販管費比率の低減等）

●海外事業

- ・中国市場：新規事業（紙おむつ、ベビーフード）の確実な成長
病院などでのブランド浸透および普及活動のさらなる強化
生産コストの抑制と安定供給体制の構築
- ・欧米市場：哺乳器・乳首事業の確実な成功と既存商品の成長継続
- ・市場拡大：ブラジル市場への進出に向けた活動

株主還元・投資関連

【第5次中期経営計画での株主還元指標】

各営業期における前期比増配および総還元性向45～50%程度を目標とし、
自社株買いも含め、機動的に株主還元の拡充を行う

配当の状況	12/1期		13/1期		14/1期		15/1期	
	中間 (実績)	期末 (実績)	中間 (実績)	期末 (実績)	中間 (実績)	期末 (予定)	中間 (予想)	期末 (予想)
1株あたり 配当金(円)	44 (22)	44 (22)	44 (22)	71 (35.5)	66 (33)	55	45	45
配当性向	55.3%		50.3%		50.4%		49.3%	

※当社は、2013年8月1日を効力発生日として、普通株式を1株につき2株の割合で株式分割を行っております
上記1株あたり配当金のうち括弧内の数値は、当該株式分割後の株式数により換算した参考値を記載しております

<参考> 投資関連指標

(百万円)

	13/1期		14/1期		15/1期
	中間 (実績)	期末 (実績)	中間 (実績)	期末 (実績)	通期 (見込)
設備投資額(※1)	872	1,868	2,092	3,091	4,503
減価償却費 (有形固定資産)	681	1,426	733	1,663	2,177

※1 有形固定資産取得(計上額)

将来見通しに関する注意事項

本資料にはピジョングループの「将来に関する記述に該当する情報」が記載されています。本資料における記述のうち、過去または現在の事実に関するもの以外は、将来予測に関する記述に該当します。

これら将来予測に関する記述は、現在入手可能な情報に鑑みてなされたピジョングループの仮定および判断に基づくものであり、これには既知または未知のリスクおよび不確実性ならびにその他の要因が内在しており、それらの要因による影響を受ける恐れがあります。

担当部署・連絡先

ピジョン株式会社 経営企画本部 I R・広報室

担当：山口・金塚 03-3661-4188